- 1. 職名・氏名 准教授 田中求之
- 2. 学位 学位 修士 、専門分野 経済学 、授与機関 京都大学 、授与年月 S62.3
- 3. 教育活動

# (1)講義・演習・実験・実習

- ① 担当科目名(単位数) 主たる配当年次等経営組織論(4単位 毎年開講) 2年生 (2017年度以前~2019年度)(前期:社会システム論、後期:経営組織論)
- ② 内容・ねらい 組織を社会システムの観点から解き明かし、そこでの行動のあり方、管理の諸問題について の理解を深める
- ③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫 抽象的になりがちな理論の説明において、身近な行動などを実例としてとりあげつつ論じた。 今年度は、いくつかの立場の違う組織論を紹介することで、組織に関して多元的に考えられるようにすることに取り組んだ。
- ① 担当科目名(単位数) 主たる配当年次等 情報システム(2単位、毎年開講) 3年生 (2017年度以前~2019年度)
- ② 内容・ねらい 身近な情報機器の原理、技術、業界の動向や特性を理解させる。
- ③ 講義運営上の工夫

情報技術および情報機器関連の産業の進展にあわせて、つねに最新の動向を取り上げるように情報収集などに授業準備を丹念に行って講義に臨んだ。今年度はニュース解説に比重を置き、日経新聞のIT 関連の記事が理解できるようになることを目標とした。

① 担当科目名(単位数) 主たる配当年次等 演習 I (4単位) 3年生 (2017年度以前~2019年度) 演習 II (4単位) 4年生 (2017年度以前~2019年度)

② 内容・ねらい

演習 I:バーナードの『経営者の役割』の輪読を行った。古典の読解によって経営組織論を深く体系的に学ぶことを目的とした。

演習 II:『経営者の役割』の輪読を進め、最後まで読みきることを目指した。さらにはバーナードを踏まえた経営学のテキストの学習も行った。

③ 演習運営上の工夫

演習 I:学生たちにはわかりにくいと思われる点に関しては、時代背景なども含めて、くわしく解説を行った。今年度は、復習の時間を多くとり、内容の理解を深めるようにした。 演習 II:重要な策略は更度読み直式など、内容の理解を深めるように努力した。また 『経営

演習 II: 重要な箇所は再度読み直すなど、内容の理解を深めるように努力した。また、『経営者の役割』をふまえた経営学のテキストの学習によって多面的に捉えられるようにした。

- ① 担当科目名(単位数) 主たる配当年次等基礎ゼミ(2単位、毎年開講) 2年生 (2016年度以前~2018年度)
- ② 内容・ねらい

専門課程の学習の前提となる一般的な知識と技能の確認と強化

③ 演習運営上の工夫

社会科学を学ぶために基礎的な知識(地理、歴史、公民および科学一般)の再確認を重点に すえて、基礎知識の強化を図った。また、放射線や感染症など時事問題に関連する事項の知識

- も身につけさせた。
- ① 担当科目名(単位数) 主たる配当年次等
- WS 社会システム論(2単位 隔年開講) 大学院(2018年度)
- ② 内容・ねらい

組織を社会システムと捉える視点にたつことで、その特性や個人の行動について考える

③ 講義運営上の工夫

古典であるバーナードの組織論とウェーバーの官僚制の議論から始め、その批判的検討をへて、ルーマンの社会システム論のテキストの読解・解説へとつなげるという流れの授業を行った

#### (2)非常勤講師担当科目

① 担当科目名(単位数) 主たる配当年次等

哲学 福井県立看護専門学校 1年生 (2017年度~2019年度)

② 内容・ねらい

身近な出来事や物事を改めて考え直してみることで、社会や自分についての理解を深める

③ 講義運営上の工夫

哲学史を教えるのではなく、コミュニケーション、責任、貨幣などをテーマに論じていくことで、「立ち止まって考えて見る」授業を行った。現象学的看護論を踏まえて、実践の場における気づきの問題なども論じた

### (3) その他の教育活動

① 担当科目名(単位数) 主たる配当年次等

福井で働くということ (大学連携講義) 1年生 (2017年度~2018年度)

福井の企業と社長のリアル (大学連携講義) 1年生 (2019年度)

\*オムニバス授業の企画・進行と講師

② 内容・ねらい

福井の経済、産業について理解を深め、また経営者や社会人の講師の話でその実情を理解する

③ 講義運営上の工夫

受講生に年齢が近い県立大学の卒業生を招いて話してもらうなど、多彩な外部講師を招くことでリアルな福井、仕事、働くことを学んでもらった。

2019年度は福井県事業承継ネットワークとの共催の特別企画講座を含むものとして開催した。

#### 4. 研究業績

## (1)研究業績の公表

(1)論文

「組織ルーティンの直示的側面について」(経済経営研究40号、2018年度)

- ②著書
- ③学会報告等
- ④その他の公表実績
- (2) 学会活動等

学会でのコメンテーター、司会活動

学会での役職など

学会・分科会の開催運営

- (3)研究会活動等
- ① その他の研究活動参加

- ② その活動による成果
- (4)外部資金·競争的資金獲得実績

#### 5. 地域·社会貢献

- (1) 学外団体
- ①国・地方公共団体等の委員会・審議会

福井東郷ふるさとおこし協議会 常任理事 2015 年度以前~2019 年度 福井県立図書館運営懇話会委員 副会長 2015 年度以前~2019 年 福井県あかるい選挙推進協議会 委員 2015 年度~2019 年

- ②国・地方公共団体等の調査受託等
- ③ (公益性の強い) NPO・NGO 法人への参加
- ④ (兼業規程で業務と見なされる範囲内での) 企業等での活動
- ⑤大学間あるいは大学と他の公共性の強い団体との共催事業等
- ⑥ その他

FM 福井「空飛ぶ文庫 ラジオ読書会」出演 2017 年、2018 年 FM 東京「スキマから聴こえてくるラジオ」(電話出演) 2017 年 FBC「ようこそ県大研究室」主演 2019 年

- (2)大学が主体となっている地域貢献活動等
- ① 公開講座・オープンカレッジの開講 福井の企業と社長のリアル (アオッサ 大学連携講義) (2019 年度) \*福井県事業承継ネットワークとの共催の特別企画講座
- ② 社会人・高校生向けの講座 丹生高校 開放講義 2019年
- ③ その他
- (3) その他(個人の資格で参加している社会活動等)
- 6. 大学の管理・運営
- (1) 役職(副学長、部局長、学科長)
- (2)委員会・チーム活動

学内 Web 運用チーム 2013 年度以前~

COC (COC+) ワーキンググループ 委員 2015 年度以前~2019 年度 ホームページリニューアル・ワーキング 委員 2017 年度 ホームページリニューアル プロポーザル審査委員 2017 年度

- (3) 学内行事への参加
- (4) その他、自発的活動など

経済学部メーリングリスト管理

経済学部資源共有サーバの管理運用